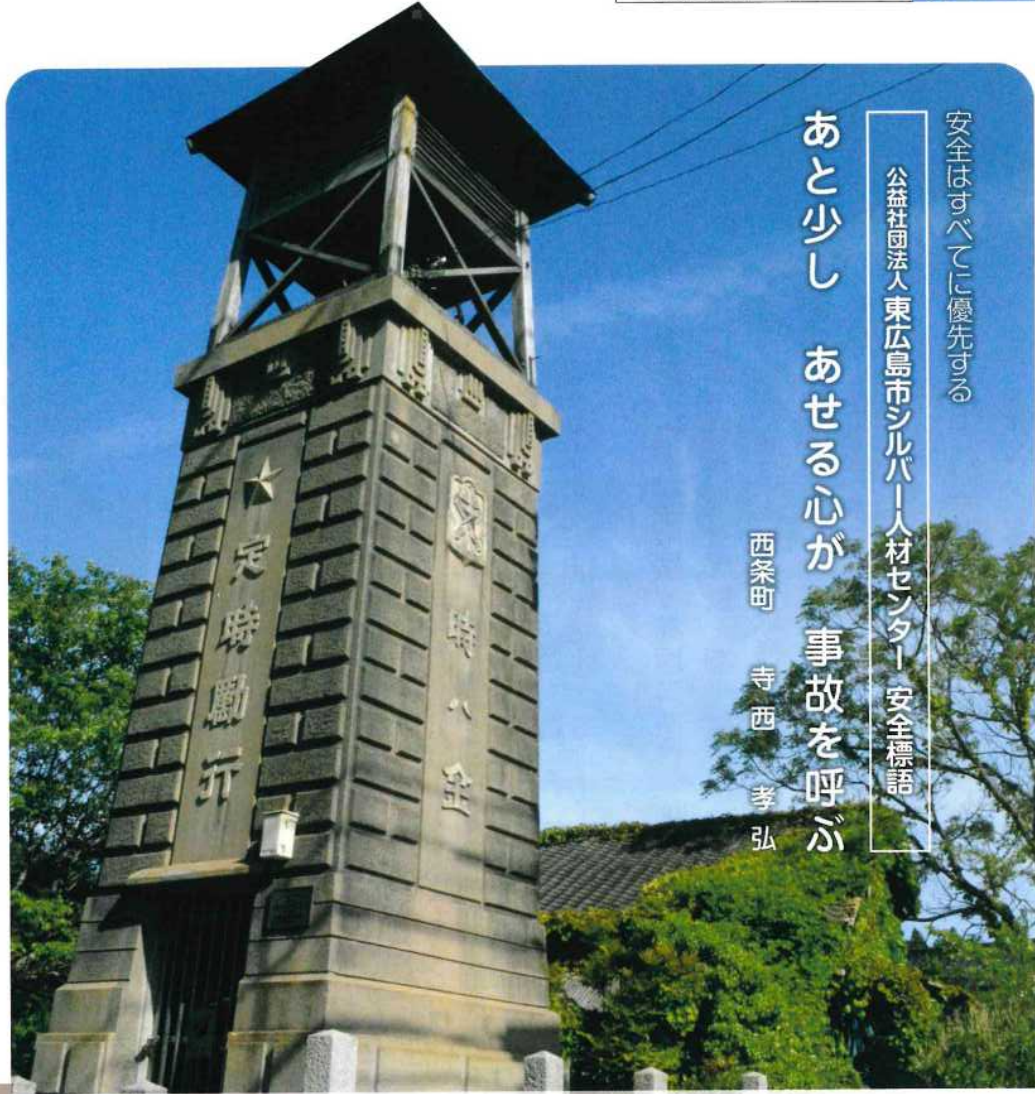


シルバー 東広島

SILVER HIGASHIHIROSHIMA

第 64 号
 令和6年8月1日
 《発行》
 公益社団法人
東広島市シルバー人材センター
 〒739-0016
 東広島市西条栄町9番18号
 TEL(082)426-4683
 FAX(082)426-4684

東広島市シルバー 検索



安全はすべてに優先する

公益社団法人東広島市シルバー人材センター 安全標語

あと少し あせる心が 事故を呼ぶ

西条町 寺西 孝弘

▶ 『時報塔』（志和町志和堀）

平成9年9月3日に国登録有形文化財に登録されました。
 大正11（1922）年、旧志和堀村の在郷軍人会が時間勵行を主唱していることを聞いた同村出身のアメリカ在住者15名が同国製の鐘を寄贈し、これを受けて村が建設した切石積の基壇上に建つ高さ7.8mの鐘楼です。
 現在でも、サイレンにより時を告げる塔として機能しています。



安芸国分寺

新しい役員が
決まりました。
よろしく
お願いします。

【役員】

- | | | |
|-------|-------|---------|
| 理事 | 倉本 道正 | 総務部長 |
| 副理事 | 寺谷 勉 | 総務部長 |
| 常務理事 | 丸山 一徳 | 総務部長 |
| 兼事務局長 | 木原 哲弘 | 総務部長 |
| 理事 | 笹井 徹治 | 総務部長 |
| 理事 | 福光 直美 | 総務部長 |
| 理事 | 小林 忠教 | 事業部長 |
| 理事 | 大島由美子 | 事業部長 |
| 理事 | 大府富美子 | 事業部長 |
| 理事 | 地山 一志 | 事業部長 |
| 理事 | 中田 澄彦 | 安全対策委員長 |
| 理事 | 二村 悦子 | 安全対策委員長 |
| 理事 | 石田 俊彦 | 安全対策委員長 |
| 監事 | 佐々木稔輝 | 安全対策委員会 |

令和6年度 定時総会開催

開催日

令和6年5月31日（金）午後1時30分

開催場所

東広島市市民文化センター3階

アザレアホール

・登録会員数

934名

・出席会員数

174名

・委任状・書面議決書

提出会員数 451名

議案審議

令和5年度収支補正予算（報告）

令和5年度事業報告（報告）

令和5年度収支決算承認（議案）

令和6年度事業計画及び収支予算（報告）

役員の選任について（議案）

副理事長に対する権限委任（議案）

※各議案は定款に基づき、承認決議された事を
ご報告いたします。

副理事長挨拶

寺谷 勉



令和6年度公益
社団法人東広島市
シルバー人材セン
ター定時総会を開
催いたしましたと
ころ、多数のご出
席をいただきました

誠にありがとうございます。令和元年、
芸術文化ホールくららの開催以来4年度
に亘り、外部環境としての制約がありまし
たとはいえ、会員の皆様のご出席が制限さ
れた総会で終わってまいりました。今回久
しぶりに多くの会員の皆様のご出席のも
と、みのある総会でありたいとの思いで
す。ご協力ともどもよろしくお願いいたし
ます。

また、東広島市長・高垣廣徳様、代理・
東広島市健康福祉部長・福光直美様、東広
島市議会議員・奥谷求様、広島西条公共
職業安定所所長・加藤一也様、東広島市社
会福祉協議会会長・富永嘉文様には、公務
ご多用中のご臨席を賜りまして誠にあり
がとつございます。

先ほどの亡くなられました役員表彰、そ

して63名の会員表彰の方々、それに亡くな
られました会員表彰の皆様にはこれまでの
ご活躍に敬意と感謝を申しあげます。ま
た、安全標語につきましては、34名116
点応募のなかから審査会の審査を経て10
名の方が受賞されました。おめでとござ
います。これからも安全就業につきま
しては全会員の方々が取り組んでいただき
たいと強く願っています。

さて、令和5年度におけるセンターの主
な状況を申しあげます。会員数につきま
しては、17名減の915名となっています。
過去5年間の推移をみましても、役員・
会員の方々の努力により577名の新規登
録をみています。しかし、残念ながら種々
の理由のもと802名の退会となっていま
す。令和6年度事業計画にありますよう
に、入会促進と退会抑制について確実に成
果が上がりますよう努力してまいります。
契約金額につきましては、請負派遣をあ
わせまして、5億6千17万円と前年比
3.8%増とすることができましたが、引
き続き適正就業ガイドラインの徹底にはご
協力お願いいたします。

事故発生件数につきましては、物損障害
交通事故あわせて29件と1件増となりまし

た。

安全はすべてに優先するを基本理念に適正就業ガイドラインの更なる徹底を進め、①会員の方々の更なる高齢層へのシフトを前提に明日への明るい希望 ②発注者の方々の満足度アップ、そしてこれを達成するためにセンターの運営が安定前進し職員が働きやすい職場環境をつくってまいりたいの思いです。

現在、私たちの組織は公益社団法人です。それ故に規制も多くあります。中でも、収支相償の原則については単年度均衡、過去の赤字が考慮されない等の問題があります。現在国では中期的な均衡へと緩和が検討されています。これにより、公益活動の活性化も期待できるものとの思いです。

本総会には、議案3件報告3件を提出しております。それぞれにご説明申しあげますが、ご審議の上ご承認ご議決を賜りますようお願い申しあげます。

終わりになりましたが、東広島市はじめ関係の皆様には更なるご支援を賜りますようお願いを申し上げます。会員の皆様にはご健勝ご活躍されますことを祈念申し上げます。挨拶とさせていただきます。

令和6年度 臨時総会開催

■開催日

令和6年6月28日（金）午後1時30分

■開催場所

東広島市市民文化センター3階

アザレアホール

・登録会員数 940名

・出席会員数 77名

・委任状・書面議決書

提出会員数 446名

■議案審議

役員の報酬等及び費用に関する

規程の一部改正について（議案）

定款の一部改正について（議案）

理事長に対する権限委任について（議案）

※各議案は定款に基づき、承認決議された事をご報告いたします。

臨時総会

理事長挨拶 倉本道正



令和6年度公益社団法人東広島市シルバー人材センター 臨時総会の開催に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本日は、お忙しい中、ご出席いただきまして、誠にありがとうございます。また、平素から、当センターの運営に対しまして、格別のご支援とご協力を賜り、重ねて、厚く御礼を申し上げます。

先月末の令和6年度定時総会、その後の臨時理事会におきまして、会員並びに理事の皆様方のご賛同を得て、当センターの理事長に就任いたしました倉本でございます。まずは、選任していただいたことにより感謝申し上げます。

さて、当センターにおきましては、約940名の会員の方々が「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、明るく、元気に、そして何より地域社会のかけがえのない担い手としてご活躍中でございます。

一方、ご承知のとおり、我が国は少子高齢化が急速に進行し、2025年には団塊の世代の方たちが後期高齢者となるなど超高齢社会へと移行するなか、人生100年時代を迎えたとも言われております。

こうした状況のもと、高齢者の皆様が充実した人生とするため、働くことを通して生きがいを得、地域に貢献することを目的として設立されたシルバー人材センターには大きな期待が寄せられているものと考えております。

このため、当センターにおいては、会員の皆様が生きがいを持ちつつ、安心・安全に就業ができ、また気軽に相談ができる環境づくりに努めるとともに、地域社会の担い手、身近で親しまれるセンターとして、更なる成長を続けられるよう、微力ではございますが、当センターの発展に向け尽力して参る所存でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

終わりになりますが、会員の皆様方の益々のご健勝とご発展をお祈り申し上げますとともに、今後とも、関係者の皆様方の更なるご支援・ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。開会の御挨拶とさせていただきます。

来賓のご挨拶



東広島市長
高垣 廣徳 様

色調（しきちょう）豊かな緑から、みなぎる生命力を感じる今日ここに、東広島市シルバー人材センターの令和6年度定時総会が盛大に開催されますことを、心からお祝い申し上げます。

貴センターにおかれましては、高齢者の就業を通して、生きがいづくりや社会参加に寄与されるとともに、地域社会の活性化にもご貢献いただき、厚くお礼申し上げます。本市におきましても高齢者の人口が年々増加を続ける中、高齢者の就労の一翼を担っておられる貴センターの活動を大変心強く感じております。

さて、国の調査によりますと、総人口に占める65歳以上の高齢者人口は29%を超え、世界で最も高くなっています。

また、65歳以上の高齢者就業率は25%を

超え、高齢就業者数は、ここ数年900万人を超える状況で推移しています。

就業者のおよそ7人に1人が高齢就業者という状況であり、高齢者の就業機会の提供に努められておられる貴センターの役割は今後益々、大きくなっていくと思われまます。

本市におきましては、地域において共に生きる喜びを感じながら、いきいきと心豊かに暮らすことができる「地域共生社会」の実現に向けて様々な施策を展開しておりますが、その中心的な役割を担う高齢者の皆様の生きがいや働きがいの創出に向けて、引き続き、貴センターの活動を支援してまいりたいと考えております。

結びに、東広島市シルバー人材センターの益々のご発展ならびに、会員の皆様方のご活躍とご健勝をご祈念申し上げます。お祝いの言葉とさせていただきます。

令和6年5月31日

代読 東広島市健康福祉部長

福光直美



東広島市議会議長

奥谷 求 様

東広島市議会議長の奥谷でございます。

本日、ここに、公益社団法人 東広島市シルバー人材センター 令和6年度 定時総会が、多数の皆様のご参加を得て盛大に開催されますことを、市議会を代表して、心からお喜び申し上げます。

また、会員の皆様におかれましては、平素より、豊かな経験と優れた技能を活かされ、多方面でご尽力いただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

今や、我が国においては、少子高齢化が進展し、昨年の国の調査によりますと、総人口に占める65歳以上の高齢者人口の割合は29.1%と過去最多となりました。

生涯現役社会を実現するため、働きたいと願う高齢者の就業率を上げることや、人手不足分野の就労マッチングなど、シルバー人材センターへの地域の期待は一層大き

なものになっていきます。

こうした中、貴センターでは、「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、働く意欲のある高齢者の方々に就業の機会を提供し、豊かで積極的な高齢期の生活と社会参加による生きがいの充実や地域社会の福祉と活性化に寄与することを目的に、様々な事業に積極的に取り組まれており、その活動は高齢者自身の生活を豊かにするばかりでなく、全ての人々が、お互いに支え合い、生きがいを持ち、かつ、安心して暮らせる地域共生社会の実現にもつながっております。

貴センターにおかれましては、引き続き、高齢者の就労ニーズに応えるなど、高齢者の健康で生きがいのある生活の実現と地域社会の福祉の向上のためにお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

終わりになりますが、東広島市シルバー人材センターの今後ますますのご発展と、皆様方のご健勝、ご活躍を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。



唄 / 大府富美子



マジック / 荒谷正信

総会アトラクション



事務局長



理事

新理事就任あいさし

■ 倉本 道正（理事長）

この度の定時総会及びその後の臨時理事会におきまして、理事長に選任させていただきました。倉本でございます。どうかよろしくお願いたします。

少子高齢化が急速に進行し超高齢社会へと移行するなか、インボイス制度の開始やフリーランス新法の成立等、シルバー人材センターを取り巻く環境は急激に変化しています。

こうした中であって、当センターにおきましては、約940名の会員の方々が「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、明るく、元気に、そして何より地域社会のかけがえない担い手としてご活躍中でございます。このように元気な高齢者が生涯現役で多用な形態で社会参加することが増々求められ、今後とも当センターには大きな期待が寄せられているものと考えております。

しかしながら一方では、現役世代の定年延長などの影響により、全国的に会員数が低迷している状況にあり、当センターにおいても、ここ数年会員数は減少傾向になっております。

このため、今後も役員の皆様をはじめ職員が一丸となって、会員数の拡大を始め、職場環境の拡充等の課題に立ち向かい、当センターが地域社会の担い手として、更なる成長を続けられるよう、微力ではございますが、尽力してまいり所存でございます。

最後に、会員の皆様方及び関係機関におかれましては、これまで以上のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

■ 丸山 一徳（常務理事兼事務局長）

私は、3月末をもって東広島市役所を退職定年し、4月に事務局長兼事業課長に就任いたしました丸山と申します。どうぞよろしくお願いたします。

総人口に占める65歳以上の割合が過去最高をとなつている少子高齢化社会において、

高齢者の皆様の活躍が欠かすことのできない社会であることと思ひます。

会員の皆様方、健康で元気に明るく活発に就業していただきながら、地域の活性化に繋がるような就業環境の構築に向けて微力ではございますが努めてまいりたいと思ひております。

また、本年度事業計画に沿って、安全・適正就業の徹底や経営基盤の安定化等にも取り組んでまいります。

役員、会員の皆様のご指導と理解、協力をお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。



新任職員あいらじ

■ 半川 朋齋（総務課長）

本年6月に総務課長に就任しました半川です。

東広島市に限らず、日本全国で、人口減少や少子高齢化が進み、今後、労働力不足が懸念されております。このため、国において様々な施策や雇用継続制度、定年延長などが行われるなど、高齢者の労働環境は大きく変化しております。

このような状況のもと、シルバー人材センターは会員の方が長年培われた能力や経験を活かされ、高齢者の就業機会を得ることにより、健康や生きがいを持たれるとともに、地域社会におおいに貢献しております。

このようなことから、会員の皆様には、引き続きセンターに対しご理解とご協力をお願いいたします。

会員のひろば

今回は会員表彰の方から寄稿いただきました。

向井 伍（黒瀬町）

私の15年間は、汗と血と涙の15年でした。生死をさまよう事故に3度も遭い、また元気に元通りに復帰出来た事は、皆さんのおかげと今も信じています。

87歳になるこの年まで頑張ってきたのも、一つの精神力も少しはあると思います。『なぜば成る』この言葉を、一生忘れる事のないよう、残り少ない人生を送りたいと思います。

どうか、今後とも宜しくお願い致します。

佐々木 稔輝（高屋町）

入会して十年が経ちました。表彰を頂きありがとうございます。

仕事を続けてこられたのはセンターから就業機会を頂き、先輩会員の指導の下、業務に携わってきたおかげです。

私は入会当初より「地域社会に貢献し、仲間の方々と共に明るく元気に仕事をしよう」と考えてきました。

経験してきた業務の大半は、東広島市からの委託業務です。仕事量が増加する中で、運行ルートの最適化や業務の効率化を図ってきました。これからも関係する皆さんとコミュニケーションをとりながら業務を進めてまいります。

仕事は週二回程度の頻度です。他の時間を含め、目標を立て、今できることから一生懸命やるのが、大切だと思っています。「今」という時間を地域のために無駄なく使うことが自分のやりがいに繋がりますし「やっていてよかった」と思える時が必ずあると信じています。

中川 正明（安芸津町）

この度は、10年表彰をしていただき、ありがとうございます。

10年前、シルバー人材センターでいろいろな仕事がある事を知り入会しました。

最初は、黒瀬にある老人介護施設「もみじ園」「やぐら園」の宿直、そして安芸津支所の宿直、現在は安芸津生涯学習センターの休日の日直という仕事をさせていただいています。その職場、職場でいろいろな事に直面し勉強させてもらっています。

おまけの人生終盤ですが、身体が動く間はいろいろな事にチャレンジして皆様の力添えをいただきながら頑張っていることと思っっています。

東広島市シルバー人材センターの職員の皆様、我々会員の手を突き離す様な事をしないでください。今後ともよろしく願います。

長尾 厚（黒瀬町）

私は、平成21年5月に近所に住むシルバー人材センターの仕事をしている知人から誘われて入会しました。その後、知人から仕事の相棒が病気で来れなくなったので、手伝ってくれとの誘いを受け、環境センターの「場内環境美化」と言う名目の清掃作

業を、1回/月でお手伝いをしたのが始まりでした。現役時代の私は、鉛筆、箸程度の物しか持ったことのない営業マンとして30余年、楽しく過ごしていたため場内美化の、「河川清掃や場内ごみ拾い」はかなりしんどい仕事でした。2年が過ぎる頃から他の仕事をしたくて、当時募集のあった黒瀬ダム所周道路と、公園のごみ拾い収集選別処分に女性2名と一緒に1回/週、前記作業の継続と併せて約5〜6年させていたできました。

その後は、剪定ごみ、草刈ごみ、伐採ごみの収集処分の作業を先輩に見習って、トラックでの処分場への搬入作業をさせていただきました。その時期に、同じく先輩より手ほどきを得て、網戸の張替えを教わり、この仕事は現在も継続してさせていただいております。

現在は、集草処分作業は控えめに、草刈班のお手伝いや黒瀬学習センターの樹木の防虫・防除、灌水、公園内の噴水池の清掃やセンター敷地内の落ち葉清掃業務を

させていただいておりますが、あと2〜3年頑張れたらと思っている今日この頃です。

本田 裕一（豊栄町）

令和6年度定時総会において、10年の永年表彰をいただきました。シルバー会員になる前、2年間北部支所において支所の職に就いていましたので、10年という実感はありませんでしたが、私も年を取ったものだなあと痛切に感じています。

現在、北部支所において剪定作業を行っています。一緒に作業する仲間があまり変わりませんが、人数だけが少なくなっていることに寂しさを感じています。新規会員が増えることを願っています。

これからも、健康に十分すぎるほど注意し、「元気でいきいき働こう！地域で輝くセンターへ」を目標に、会員同士安否確認をしながら、楽しく作業をしたいと思えます。

令和5年度 適正就業担当者会議について

昨年の11月22日（水）に広島ガーデンパレスで開催されました、令和5年度適正就業担当者会議に参加しました。

初めに、労働局の指導官より「労働者派遣・請負を適正に行うために」についての講演がありました。請負と労働者派遣事業の違いを改めて学びました。また、発注者と労働者の間に指揮命令権がある場合には請負形式の契約で行われていても労働者派遣事業に該当し、偽装請負となります。コンプライアンス遵守を目指して、公益法人の職員として高い見識を持って仕事に臨みたいと思います。

次に、江田島市シルバー人材センターより「適正就業の取組み」について発表がありました。江田島市シルバーでは草刈や剪定作業の難易度等の様々な条件を考慮して、見積を積算するという取組みをしていました。草刈や剪定は当センターでも数多くの仕事を請け負っている為、非常に参考になりました。

事業課 三好 明紀

令和5年度 福祉・家事援助サービス研修会について

令和5年度福祉・家事援助サービス研修会が2月14日（水）に広島ガーデンパレスで開催され、広島県内のシルバー人材センターの職員29名が参加しました。

まず、「クレームを起こさない!! 接遇マナー」について学びました。クレームは、誠意の欠如、説明のまずさ、感情的対立の3つの要因で発生します。お客様には理屈で勝つのではなく、迅速な対応で注意深く相手の話を聞き、言い訳をしないことが大切です。言葉使いに気を付けて丁寧に対応する力が求められることを改めて学びました。

次に、「脳の認知機能低下を予防する!! 家でもできる体操」について学びました。実際に椅子に座ったままでもできる体操を行いました。ただ体を動かすのではなく、考えながら体を動かすことで認知機能低下の予防につながることを学びました。考えながら体を動かすことは、考えることが増えるほど難しく、老若男女問わず楽しみながら運動できると感じました。

今回の研修で学んだことを活かし、当センターに貢献していきたいと思います。

事業課 西山 琴海



令和5年度第2回事務局長会議・実務担当者研修会

広島県シルバー人材センター連合会主催の令和5年度第2回事務局長会議・実務担当者研修会が令和6年2月26日、広島市内光町の「広島ガーデンパレス」において開催されました。

2部制により開催され、延べ102名の県内拠点からの参加者で会場を沸かせました。第1部は実務担当者研修として、「フリーランス新法」及び「新契約方式」について、センター（特定業務委託事業者）は会員（特定受託事業者）に対して取引条件（「給付の内容（委託する業務の内容）」、「報酬の額（配分金）」「支払日」等）の明示などが必要になりますが、詳細はまだ確定していません。連合会天野事務局長からは全国事務局長会議の伝達等があり、研修後は久しぶりの再会にて近況報告等情報交換が行われていました。

理事 木原 哲弘

※標語は、総会議案書の裏面に記載しています。

1席	寺西 孝弘	(西条町)
2席	山内 正純	(西条町)
佳作	福原 正明	(西条町)
〃	豊田 利光	(高屋町)
〃	石中 清吉	(西条町)
〃	栗栖 和博	(西条町)
〃	椿野 猛博	(西条町)
〃	下野 俊之	(高屋町)
〃	田中 俊之	(高屋町)

安全標語入選者 会員番号順（敬称略）

投稿募集中!

写真・俳句・短歌・絵画 etc

インスタグラム

会員表彰

役員表彰者（故人） 1名

石井 星勝（福富町）

令和6年度 10年表彰者 52名

大下 法甫（黒瀬町）	阪井 光明（安芸津町）	向井 義和（安芸津町）
清岡羽岐江（豊栄町）	白仁田由美子（八本松町）	長宗 敬子（八本松町）
田代 敬一（西条町）	中川 美子（西条町）	山内 率旨（高屋町）
山崎 敏（黒瀬町）	内貴繭由美（河内町）	宮本 修二（八本松町）
岡 武春（高屋町）	佐藤 幸明（高屋町）	石井 利範（高屋町）
豊田 利光（高屋町）	安友 義広（豊栄町）	亀田 秀昭（八本松町）
原田 弘（高屋町）	杉原 司朗（高屋町）	津田 隆子（黒瀬町）
並木 照江（高屋町）	児玉 道義（高屋町）	西村 縫子（高屋町）
藤川二三春（河内町）	山口 浩三（豊栄町）	古城 卓夫（西条町）
秦 純子（西条町）	藤井 幸雄（八本松町）	和井 正紀（西条町）
松枝 和章（八本松町）	井上 忠（黒瀬町）	梅林 謹治（八本松町）
平賀 武久（西条町）	片山 元夫（西条町）	古川タカコ（豊栄町）
中川 正明（安芸津町）	二村 悦子（八本松町）	佐々木稔輝（高屋町）
森下 恒夫（安芸津町）	本田 裕二（豊栄町）	有田 時男（安芸津町）
田村 勲治（西条町）	出雲 一行（西条町）	酒井 洸（西条町）
半田 芳雄（志和町）	中川 敏彦（西条町）	坂上 良治（八本松町）
新名 薫（安芸津町）	勝冶 正文（西条町）	中川 洋司（安芸津町）
梶川 清都（西条町）		

令和6年度 15年表彰者 10名

向井 伍（黒瀬町）	長尾 厚（黒瀬町）	貫名 茂雄（黒瀬町）
武平 三男（高屋町）	宗籐 好恵（西条町）	竹谷 幸一（高屋町）
青山みつ子（八本松町）	勝谷 靖二（西条町）	奥田 等（河内町）
萩川 政登（高屋町）		

令和6年度 20年表彰者 1名

千田 和邦（八本松町）

会員表彰者（物故会員） 1名

西坪 良紀（豊栄町）

（会員番号順・敬称略）

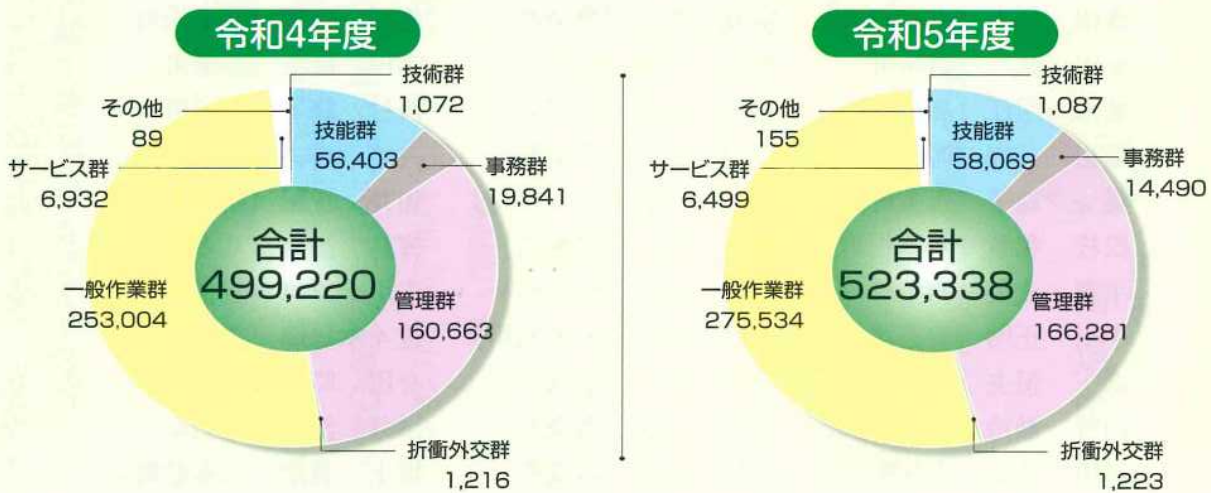
令和5年度事業実績

(単位:千円)

経常収益		経常費用	
受託事業収益	523,339	事業費	564,184
労働者派遣事業等受託収益	3,878	管理費	11,329
受取会費	2,004		
受取補助金等	43,908		
その他の収益	1,323		
経常収益計	574,452	経常費用計	575,513
当期経常増減額	△1,060		
当期経常外増減額	△0		
当期一般正味財産増減額	△1,060		
一般正味財産期首残高	161,027		
正味財産期末残高	159,967		

職群別事業実績

(単位:千円)



会員数と業績の推移

(3月末日)



派遣事業実績

	受注件数 (件)	就業延人員 (人日)	契約金額 (円)			
			賃金	諸経費	派遣事業等受託収益	計
令和4年度	28	6,445	32,312,258	4,263,151	4,379,019	40,954,428
令和5年度	28	6,003	29,999,530	3,956,618	3,877,979	37,834,127

地区別会員数

令和5年6月30日現在(単位:人)

	西条	八本松	志和	高屋	黒瀬	安芸津	豊栄	河内	福富	合計
男性	167	90	20	135	89	38	62	46	28	675
女性	86	36	6	46	38	23	36	16	7	294
合計	253	126	26	181	127	61	98	62	35	969

令和6年6月30日現在(単位:人)

	西条	八本松	志和	高屋	黒瀬	安芸津	豊栄	河内	福富	合計
男性	158	88	20	136	88	35	57	45	28	655
女性	86	39	7	43	37	21	34	11	7	285
合計	244	127	27	179	125	56	91	56	35	940

令和6年度事業計画

重点目標

- (1) 安全・適正就業の徹底
- (2) 入会促進と退会抑制
- (3) 組織の活性化
- (4) 経営基盤の安定化

令和6年度収支予算

(単位:千円)

経常収益		経常費用	
受託事業収益	527,830	事業費	574,712
労働者派遣事業等受託収益	4,500	管理費	11,942
受取会費	2,000		
受取補助金等	43,386		
その他の収益	2,581		
経常収益計	580,297	経常費用計	586,654
当期経常増減額			△6,357
当期経常外増減額			△0
当期一般正味財産増減額			△6,357
一般正味財産期首残高			159,967
正味財産期末残高			153,610

会員の皆さんも利用できます
お申し込みはQRコードから

龍王島自然体験村
(安芸津キャンプ場)



タウンビーバー
(剪定枝粉砕車)



身近な方への声掛けで、会員を増やしませんか！

現役時代に培った知識や
経験を生かして、一緒に
活動しませんか！

「仲間が増え、健康増進・社会参加
もできる組織」シルバー人材センターへ
ご入会下さい。

入会資格

- ・原則60歳以上で働く意欲のある方
- ・入会説明会を受け当センターの趣旨に賛同される方
- ・入会申し込書を提出される方
- ・定められた会費を納入される方
- ・東広島市に居住されている方

入会説明会

- 日程：毎月第3火曜日
- 会場：シルバー人材センター
本所（西条栄町）
南部支所（黒瀬町）
北部支所（豊栄町）
- 開始時間：午後2時から約2時間

会員
募集中

会員会費軽減いたします

入会月により会費の軽減措置をしています。
(初年度のみ)

入会月	会費	保険料	計(円)
4月～9月	2,000	1,000	3,000
10月～12月	1,000	1,000	2,000
1月～3月	500	1,000	1,500



公益社団法人
東広島市シルバー人材センター

〒739-0015
東広島市西条栄町9番18号
TEL(082)426-4683
FAX(082)426-4684

・南部支所 〒739-2612
東広島市黒瀬町丸山1453番地4
TEL(0823)82-9443
FAX(0823)82-9458

・北部支所 〒739-2317
東広島市豊栄町鍛冶屋963番地2
TEL(082)432-4340
FAX(082)432-4516

・安芸津連絡所 〒739-2402
東広島市安芸津町三津4398番地
TEL(0846)45-5464
FAX(0846)45-5556

企画編集
総務部会

opinion

令和6年度定時総会久しぶりに多数の出席会員の中開催することができました。

厳しいご意見もございましたが、承認頂きありがとうございました。その中で、倉本道正・丸山一徳両職員の理事選任が承認され、総会後の理事会にて倉本理事は理事長、丸山理事は常務理事に選任されました。

現在センターは総会での指摘事項も含め解決・対応すべき問題が山積していますが、新体制のもと一つ一つ確実に解決してまいりますとの思いです。

また、6月28日の臨時総会での議案につきましても引き続きご承認いただきありがとうございました。

今後とも、会員の皆様のご協力よろしくお願いたします。



HP アドレス <https://webc.sjc.ne.jp/h-hiro/index>